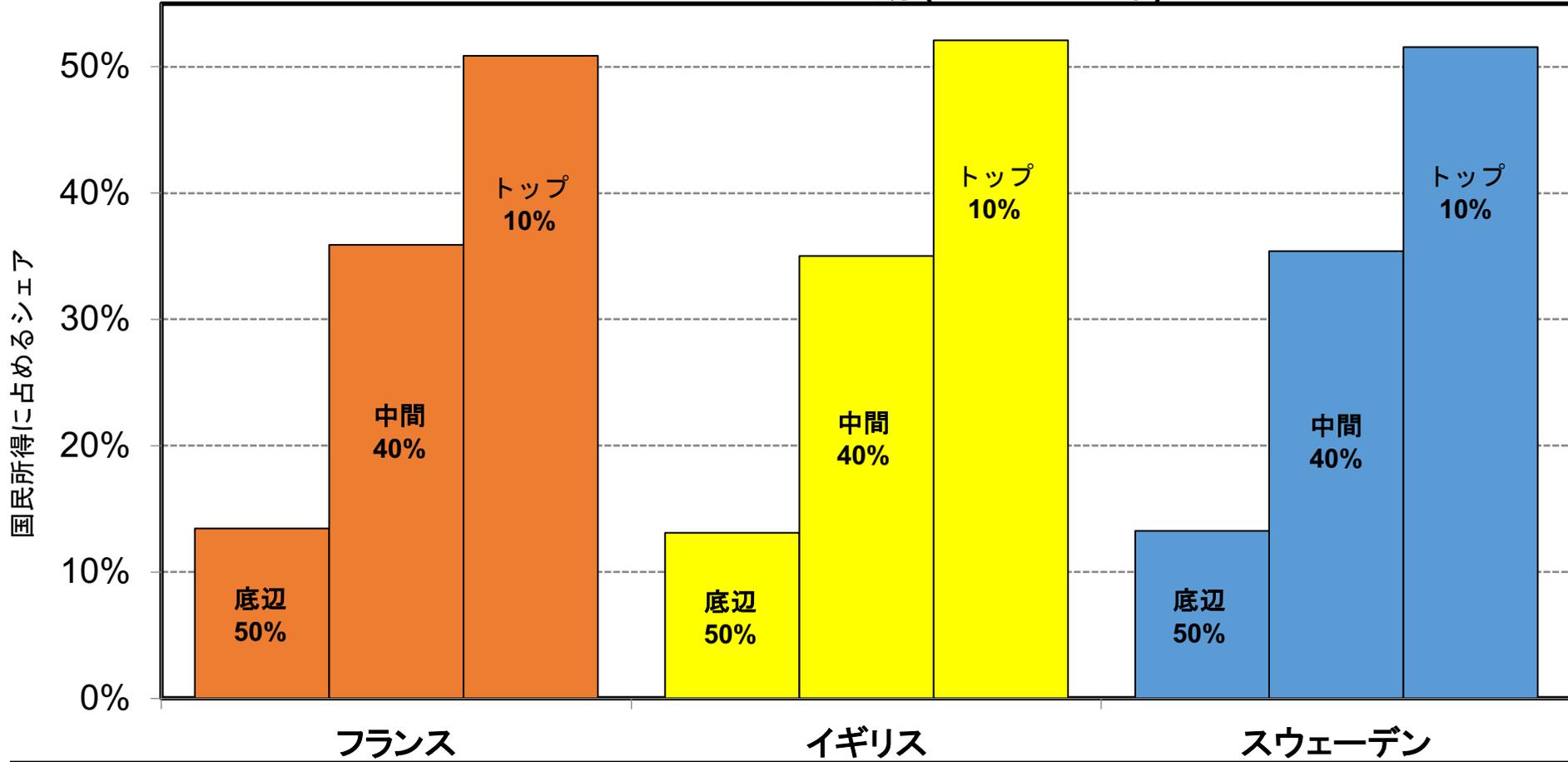


図 5-7 ヨーロッパ所有権社会における所得格差,
ベルエポック期 (1880-1914年)



解釈: トップ10% が総国民所得 (労働所得と資本所得) に占めるシェアは、1880-1914年フランスでは平均 51% (中間 40% は 36%、底辺 50% は 13%)、イギリスでは 55% (他の階層は 33% と 12%)、スウェーデンでは 53% (他の階層は 34% と 13%)。

出所と時系列データ: piketty.pse.ens.fr/ideology 参照